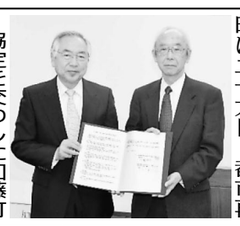
（第三種郵便物認可）

新地町 災害公営住宅整備に向け URと県内初協定

東日本大震災の被災者が暮らす災害公営住宅の整備に向け、新地町は二十九日、都市再生機構（UR）と覚書・基本協定を交わした。

URと県内自治体の締結は初めて。調印式が町役場で行われ、加藤憲郎町長、小川忠男UR理事長が「被災者の住宅、生活再建の第一歩にしたい」などとあいさつし、覚書・基本協定に調印した。目黒静雄町議会議長らが祝辞を述べた。町は防災集団移転促進事業などに伴い災害公営住宅を約百五十戸建設する見込み。まず愛宕東地区の約〇・七㌶に約三十戸分の集合住宅を建設する。鉄筋コンクリート造り三階建てで二・三階はメゾネット形式（複層住戸）の利用を考えている。三月に町が測量、地質調査に入り、URが二十四年度から敷地整備、住宅建設を手掛けて町に引き渡す。二十五年度に入居開始の見通し。


協定を交わした加藤町長（左）と小川理事長

仮設住宅63戸 いわきに着工へ

県は二十九日、いわき市小名浜上神白地区に仮設住宅六十三戸を新たに整備すると発表した。

着工が決まったのは累計で一万六千五百七十七戸となった。このうち完成したのは一万六千二百二十六戸。

未就学児と妊婦 積算線量を公表

郡山市

郡山市は二十九日、市内の未就学児童一万五千百九十一人と妊婦九百八十人を対象に昨年十二月から一月にかけて行ったバッジ式積算線量計の分析結果を公表した。平均で未就学児童は〇・一三ミリシーベルト、妊婦は〇・一二ミリシーベルトだった。

最高値は未就学児童が一・五八ミリシーベルト、妊婦が二・九七ミリシーベルト。〇・七ミリシーベルト以上は最高値を含めそれぞれ二人ずついたが、いずれも海外旅行時の手荷物X線検査が原因とみられる。

民家の灰 高濃度セシウム

南会津のまきストーブ

南会津町伊南地域の民家のまきストーブの焼却灰から、町の調査で一キロ当たり一万一七〇〇ベクレルの放射性セシウムが検出されたことが二十九日、分かった。民家の男性から連絡を受けた東京電力の担当者が同日、男性方を訪れ状況を聞いた。

男性によると、昨年三月十五日ごろから、自身が所有する自宅近くの山林でストーブのまきなどに使用するためソメイヨシノやミズナラを伐採した。その後、五月上旬まで山中で野積みにし順次、乾燥させた。

昨年十一月ごろからストーブでまきを使用しているが、安全性を確認するため町に焼却灰の調査を依頼し、二月二十四日の検査で今回の結果が分かった。灰は現在、専用の容器に入れ自宅で保管している。町が伊南地域でまきストーブを使用している他の数件の民家で焼却灰を調査したところ、一キロ当たりの放射性セシウムの濃度はいずれも一〇〇〇ベクレル以下だった。

男性宅のまきストーブは熱効率が高く焼却灰が少ないことから、放射性セシウムが濃縮され高い数値が検出された可能性が高いとみている。

焼却灰は八〇〇〇ベクレル超一〇万ベクレル以下はセシウムの溶出量が少ないことを確認した上で、一般廃棄物最終処分場（管理型最終処分場）で処理できる。町の担当者は「南会津郡内には最終処分場がないので、当面は町内の衛生組合で保管するしかない」と話している。

市原子力災害対策アドバイザーによると、旅行時の手荷物X線検査が原因とみられる。健康に問題がある数値ではないという。

文部科学省対策本部 県内216地点積算線量発表

文部科学省の原子力災害対策支援本部は二十九日、昨年三月十二日から今年二月十一日までの県内二百十六地点の積算線量（推計値）を発表した。警戒区域と計画的避難区域以外で積算線量が最も高かったのは南相馬市原町区大原字蛇石の一地点で、一九・三ミリシーベルトだった。

個別の積算線量の数値は【表】の通り。警戒、計画的避難の両区域を含めた最高値は福島第一原発から西南西三キロにある大熊町夫沢の一地点で、四五六・五ミリシーベルトだった。

支援本部はこれまで年間積算線量の推計値を表示した分布マップも発表していたが、積雪の影響で放射線量が低く測定され、正確なマップの作成が困難と判断。実測値に基づく積算線量の推計値のみを公表した。

県内死者・行方不明者

	死者	行方不明者
合計	1942人	214人
福島市	3人	—
郡山市	1人	—
須賀川市	10人	1人
田村市	1人	—
石川町	1人	—
三春町	1人	—
白河市	12人	—
西郷村	3人	—
会津若松市	1人	—
相馬市	458人	—
南相馬市	631人	7人
広野町	2人	1人
楢葉町	33人	—
富岡町	70人	3人
大熊町	46人	1人
双葉町	55人	1人
浪江町	181人	3人
葛尾村	7人	—
新地町	115人	—
飯舘村	1人	—
いわき市	310人	37人

※人数は29日午後5時現在。合計は死者が県、行方不明者が県警の発表。死者は、行方不明者で死亡届が出された人。県内に居住し県外で被災した死者を含む。市町村別は県の発表。行方不明者の合計と市町村別の人数は一致しない。

震災県内死者1942人

東日本大震災の県内の死者は二十九日午後五時現在、千九百四十二人となり、大熊町で前日より二人増えた。行方不明者は二百十四人。住宅の被害は二十三万三千八十九棟。

各地点の積算線量

※単位はミリシーベルト。数値は平成23年3月12日から2月11日の積算。

◆計画的避難区域

飯舘村
長泥 43.5
草野大師堂 23.9
八木沢 18.7
二枚橋 6.9
長泥 86.7
比曽 76.5
長泥 55.1
小宮萱刈庭 45.4
深谷 44.0
蕨平 42.5
小宮 37.5
関沢 32.8
前田 33.0
関沢橋場 31.7
比曽 31.1
小宮 30.3
小宮野手神 29.4
深谷 29.1
前田 26.6
佐須 25.3
草野 25.3
飯樋字町 25.2
臼石 23.9
伊丹沢 23.3
深谷 22.3
飯樋 22.0
草野 21.8
佐須 21.4
伊丹沢 20.7
八木沢 20.5
飯樋大火 19.9
草野 18.2
大倉 14.7
佐須 13.9
二枚橋 13.5
大倉 12.5

川俣町
山木屋向出山 22.2
山木屋大洪 12.6
山木屋広久保山 41.1
山木屋房由 13.0
山木屋一舛立山 9.4
山木屋下長橋 9.0

葛尾村
上野川 12.4
落合字落合 7.1
葛尾野行 95.3
葛尾柏原 55.4
葛尾広谷地 47.2
落合大笹 15.0
野川仲ノ内 11.9
落合大放 10.4
葛尾風越 9.6
葛尾中平 9.3
葛尾東平 8.7
落合大笹 7.8
野川湯殿 7.5

浪江町
赤宇木椚平 189.2
赤宇木石小屋 108.9
赤宇木手七郎 82.0
下津島萱深 38.2
津島仲沖 35.2
津島大高木 17.3
昼曽根尺石 201.2
昼曽根 128.5
赤宇木葛久保 109.1
赤宇木手七郎 108.5
南津島下冷田 105.2
赤宇木塩浸 103.0
南津島下冷田 88.1
下津島小塚 72.7
赤宇木白追 64.1
下津島字萱深 48.8
羽附舘ノ沢 10.4

南相馬市
原町区馬場字五台山 59.4
原町区高倉字森 24.4

◆その他の区域

いわき市
川前町下桶売荻 15.2
小川町上小川 6.0
四倉町 2.4
大久町大久矢ノ目沢 2.2
久之浜町久之浜字北荒蒔 2.2
四倉町白岩保木田 2.0
川前町小白井字将監小屋 1.4
小川町高萩 1.3
三和町差塩 1.0
内郷御厨町 0.9
小川町高萩 0.5

郡山市
大槻町長右エ門林 4.2
豊田町 9.0
鶴見坦 7.2
菜根 6.6

相馬市
山上上並木 2.7
中野寺前 2.1

川俣町
鶴沢字川端 4.5
鶴沢 4.1
小綱木後沢 6.7
小綱木上羽金 6.0

伊達市
霊山町石田宝司沢 17.2
霊山町石田彦平 10.9
月舘町 5.4
霊山町大石字三ノ輪 2.9
霊山町上小国茶畑 16.8
霊山町下小国高屋敷 15.3
霊山町石田宝司沢 13.0
霊山町上小国末坂 12.7
霊山町上小国茶畑 10.3

川内村
下川内 5.2
上川内花ノ内 3.5
上川内 3.3
上川内 2.7
下川内宮渡 2.1
上川内早渡 1.7

楢葉町
山田岡美し森 3.3

広野町
上浅見川 3.3
下北迫苗代替 2.5

小野町
小野新町舘廻 0.9

田村市
都路町岩井沢 6.6
都路町古道 5.1
常葉町山根富岡 3.7
常葉町山根鹿島 3.2
都路町古道 2.9
船引町新舘下 2.3
都路町古道字寺ノ前 1.7
船引町上移字後田 1.7
船引町船引字小沢川代 1.4
常葉町西向屋形 1.3
常葉町常葉内町 1.3
船引町船引馬場川原 1.1

二本松市
太田字下田 4.8
田沢萩平 4.3
針道中島 3.3
上川崎糸内 6.1
田沢下曲山 4.4

福島市
大波滝ノ入 8.4
光が丘 4.6
杉妻町 3.5
荒井原宿 2.1
東浜町 9.4
南向台 8.8
小金山 7.8
南矢野目道下 7.6
宮下町 6.1
渡利 5.5
山居上 4.5
上浜町 4.5
新浜町 3.5

南相馬市
原町区大原台畑 12.2
原町区馬場下中内 8.0
鹿島区西町 4.0
鹿島区寺内本屋敷 3.0
原町区高大豆柄内 2.2
原町区高見町 1.8
原町区大原字蛇石 19.3
原町区高倉字堂前 15.0
原町区大原字台畑 11.0
鹿島区橲原字釜灰 9.0
鹿島区上栃窪字鹿ノ代 6.4
原町区馬場字中内 5.5
原町区高見町 1.9
原町区高字大豆柄内 1.6
原町区金沢字追合 1.4

本宮市
和田 10.7

◆警戒区域

田村市
都路町古道 6.7
都路町古道 5.8

大熊町
夫沢 456.5
夫沢 353.5
熊川 207.1
下野上 167.2
夫沢 155.4
夫沢 130.1
熊川 115.3
野上 87.0
小入野 70.2
大川原 21.1
野上 21.2
野上 18.1

川内村
下川内 9.8
下川内 6.8

富岡町
小良ケ浜 104.2
本岡 69.3
上手岡 45.2
上手岡 33.0
小浜 25.7
上手岡 21.2
上郡山 18.5
上手岡 11.9

浪江町
井手 196.3
川房 195.8
井手 142.2
井手 133.9
昼曽根 132.0
小丸 128.3
室原 120.3
末森 58.0
酒井 53.1
立野 41.6
立野 32.6
北幾世橋 3.7

楢葉町
上繁岡 13.4
井出 11.2
上小塙 5.4
井出 4.5

双葉町
長塚 154.0
石熊 109.4
山田 60.2
長塚 56.5
前田 49.8
寺沢 38.9
新山 26.3

南相馬市
小高区金谷 49.7
小高区川房 29.3
小高区大富 11.5
小高区神山 11.1
小高区片草 6.0
小高区泉沢 3.8
小高区大井 3.5
小高区行津 3.2

文部科学省のリアルタイム線量測定システム設置場所 ⑧

若松一中、若松二中、若松三中、若松四中、湊中、一箕中、若松五中、大戸中、若松六中、北会津中、河東中、会津高、葵高、会津学鳳高、会津工高、会津二高、若松商高、学校法人若松第一高、仁愛高、東山浄水場（県立聾学校会津分校、会津養護学校、鶴ケ城体育館（東側駐車場）、AIZUビューティーカレッジ、仁愛看護福祉専門学校看護科、仁愛看護福祉専門学校介護福祉科、専修学校城南スクール、会津若松市荒舘保育所、すくすく園、つるが保育園、どんぐり山保育園、会津若松市広田保育所、会津若松市川南保育所、会津若松市中央保育所、会津婦人会保育園、会津報徳保育園、若松第一保育園、若松第三保育園、若松第二保育園、南町保育園、博愛園、会津若松市広田保育所分園八田保育所、湊しらとり保育園、アップルハウス、プリスクール水輝、飯寺13号緑地、ムーミンベビー&チャイルドルーム、明精会付属院内託児所、若竹ベビーホーム、県立会津総合病院院内保育所（つくし園）、会津児童園、黒岩公園、若松乳児院、会津児童相談所、行仁町児童センター、材木町児童館、城前児童センター、西七日町児童館、会津若松市大木の芝原公園、一箕こどもクラブ、館脇1号緑地、荒舘こどもクラブ、松長第一こどもクラブ、館脇一号緑地、荒舘こどもクラブ、KIDSSCHOOLつぼみ、障がい福祉サービス事業所コパン・クラージュ、ゆめみっこ、会津通園訓練センター、たんぽぽ園、杜のくまさん、会津大、会津大短期大部、県営住宅日吉団地児童遊園、会津若松市大田原保育所、東公民館、会津若松市中央公民館神指分館、日新コミュニティセンター、城北コミュニティセンター、城西コミュニティセンター、城南コミュニティセンター、謹教コミュニティセンター、会津若松市子どもの森、駅前公園、緑町公園、大町中央公園、飯盛山観光案内所、松長3号公園、つるかめ公園、中央公園、高塚公園、東台公園、水季の里公園、広田西公園、居合緑地、物流1号緑地、くつろぎ緑地、一ノ堰1号緑地、上三宮幼稚園、岩月幼稚園、関柴幼稚園、熊倉幼稚園、豊川幼稚園、慶徳幼稚園、松山幼稚園第一幼稚園、第二幼稚園、すぎっこ幼稚園、喜多方カトリック千草幼稚園、喜多方教会付属いずみ幼稚園、喜多方一中、喜多方二中、喜多方三中、会北中、塩川中、山都中、高郷中、喜多方東高、喜多方桐桜高、喜多方高、耶麻農高、喜多方准看護高等専修学校、姥堂保育所、塩川保育所、荻野保育所、駒形保育所、山都保育所、西羽賀保育所、堂島保育所、さくらっこ保育園、ひめさゆり保育園、喜多方市第一保育所、喜多方市第四保育所、喜多方市第二保育所、東町のびやか保育園、道光保育所、託児ルームこすもす、ドレミ保育園、東町さつき保育所、喜多方市高郷総合支所、桜ケ丘育児園、喜多方市熊倉児童館、喜多方市慶徳児童館、塩川児童クラブ、堂島児童クラブ、杜のくまさんinしおかわ、松山公民館、林業総合センター（上三宮遊樹館）、コミュニティセンター（岩月交遊館）

放射性物質の検査結果

※単位は1キロ当たりのベクレル。左の数値はセシウム134、右はセシウム137。「<」の右側の数値は検出下限値。

【魚介類】

※食品衛生法の暫定基準値は放射性セシウム（134、137の合算）500ベクレル。

いわき：アイナメ	52	74
いわき：アイナメ	38	62
いわき：アカガレイ	検出せず（<9.0）	検出せず（<7.4）
いわき：アブラツノザメ	11	16
いわき：イシカワシラウオ	18	28
いわき：エゾイソアイナメ（ドンコ）	110	150
いわき：エゾイソアイナメ（ドンコ）	97	140
いわき：カガミダイ	検出せず（<9.5）	検出せず（<9.9）
いわき：カタクチイワシ	//（<8.4）	11
いわき：カナガシラ	18	18
いわき：ギス	検出せず（<6.3）	検出せず（<8.5）
いわき：クロソイ	72	78
いわき：ケムシカジカ	31	44
いわき：ケムシカジカ	11	23
いわき：コモンカスベ	100	120
いわき：サメガレイ	27	37
いわき：サヨリ	12	13
いわき：シログチ	検出せず（<9.6）	11
いわき：スケトウダラ	//（<8.1）	6.9
いわき：スズキ	20	43
いわき：ニベ	87	130
いわき：ババガレイ（ナメタガレイ）	51	61
いわき：ババガレイ（ナメタガレイ）	18	29
いわき：ヒラメ	39	48
いわき：ヒラメ	14	21
いわき：マアナゴ	検出せず（<9.8）	13
いわき：マガレイ	27	40
いわき：マコガレイ	49	60
いわき：マサバ	検出せず（<8.7）	検出せず（<6.3）
いわき：マダラ	67	94
いわき：マダラ	60	100
いわき：ミギガレイ（ニクモチ）	11	14
いわき：ムシガレイ	検出せず（<8.7）	検出せず（<6.1）
いわき：ヤナギムシガレイ	24	49
いわき：ヤナギムシガレイ	検出せず（<8.9）	16
いわき：ジンドウイカ	//（<9.1）	検出せず（<8.7）
いわき：ヒラツメガニ	//（<6.6）	//（<8.5）
いわき：ミズダコ	//（<9.2）	//（<7.0）
いわき：ヤナギダコ	//（<8.0）	//（<6.9）
いわき：ホッキガイ	33	53
いわき：ムラサキイガイ	検出せず（<11）	検出せず（<8.2）
南相馬：アイナメ	130	170
相馬：アイナメ	18	28
相馬：アイナメ	9.2	検出せず（<8.0）
富岡：アカガレイ	検出せず（<7.6）	//（<7.2）
相馬：アカガレイ	//（<9.4）	//（<8.8）
相馬：アカガレイ	//（<8.2）	//（<8.3）
富岡：アブラガレイ	//（<11）	//（<7.2）
相馬：イカナゴ	13	18
南相馬：イシガレイ	150	230
相馬：イシガレイ	39	47
新地：イシカワシラウオ	検出せず（<12）	8.8
広野：ウスメバル	11	9.5
富岡：エゾイソアイナメ（ドンコ）	検出せず（<7.9）	検出せず（<7.0）
相馬：エゾイソアイナメ（ドンコ）	14	21
相馬：エゾイソアイナメ（ドンコ）	検出せず（<8.5）	検出せず（<8.9）
富岡：キチジ	//（<8.9）	//（<6.3）
富岡：キチジ	//（<8.2）	//（<7.8）
広野：キツネメバル	390	580
相馬：ケムシカジカ	検出せず（<7.5）	9.9
相馬：ケムシカジカ	16	15
南相馬：コモンカスベ	85	130
相馬：コモンカスベ	15	14
新地：コモンカスベ	30	36
相馬：コモンカスベ	39	60
相馬：シログチ	検出せず（<8.0）	検出せず（<9.2）
相馬：スケトウダラ	//（<8.9）	7.6
新地：スケトウダラ	//（<8.7）	検出せず（<7.3）
相馬：スズキ	270	390
相馬：スズキ	100	140
相馬：ナガレメイタガレイ	検出せず（<9.7）	検出せず（<7.1）
南相馬：ババガレイ（ナメタガレイ）	//（<8.8）	//（<7.2）
相馬：ババガレイ（ナメタガレイ）	//（<7.9）	//（<8.0）
相馬：ババガレイ（ナメタガレイ）	//（<6.7）	//（<7.6）
南相馬：ヒラメ	220	300
相馬：ヒラメ	26	42
相馬：ヒラメ	45	56
相馬：ヒラメ	41	36
相馬：マアナゴ	36	54
相馬：マガレイ	11	18
相馬：マガレイ	検出せず（<8.0）	11
相馬：マガレイ	49	66
相馬：マコガレイ	9.7	9.8
相馬：マコガレイ	14	22
相馬：マコガレイ	35	45
新地：マコチ	12	19
富岡：マダラ	検出せず（<8.9）	検出せず（<7.2）
富岡：マダラ	25	24
南相馬：マダラ	16	21
相馬：マダラ	9.1	検出せず（<8.3）
相馬：マダラ	検出せず（<9.9）	14
広野：マダラ	110	150
新地：マダラ	88	110
相馬：マダラ	29	39
相馬：ムシガレイ	検出せず（<7.2）	検出せず（<6.4）
相馬：メイタガレイ	23	16
相馬：ヤナギムシガレイ	10	12
相馬：イイダコ	検出せず（<11）	検出せず（<9.3）
相馬：ジンドウイカ	//（<9.1）	//（<9.0）
富岡：スワイガニ（メス）	//（<8.5）	//（<7.9）
相馬：ミズダコ	//（<7.1）	//（<8.8）
富岡：ヤナギダコ	//（<9.2）	//（<8.2）
富岡：ヤナギダコ	//（<8.8）	//（<6.8）
相馬：ヤナギダコ	//（<8.0）	//（<8.0）
新地：ヒメエゾボラ	//（<8.6）	//（<5.2）
猪苗代・北塩原（秋元湖）：イワナ	190	260
棚倉（久慈川）：ウグイ	130	170
白河（阿武隈川）：ウグイ	57	90
白河（阿武隈川）：コイ	39	50
金山（沼沢湖）：ヒメマス	62	96
棚倉（久慈川）：ヤマメ	69	110
猪苗代・北塩原（秋元湖）：ヤマメ	85	130
北塩原（桧原湖）：ワカサギ	94	150
只見：イワナ（養殖）	検出せず（<7.5）	検出せず（<7.2）
檜枝岐：イワナ（養殖）	//（<8.3）	//（<8.2）
南会津：イワナ（養殖）	//（<8.0）	//（<7.8）
下郷：イワナ（養殖）	//（<9.1）	//（<8.6）
天栄：イワナ（養殖）	//（<8.5）	//（<8.1）
喜多方：ヤマメ（養殖）	//（<9.8）	//（<8.3）
相馬：ヒトエグサ（アオノリ）（養殖）	//（<12）	//（<12）

魚介類3点 基準値超え

放射性物質検査

県は二十九日、魚介類などの放射性物質検査の結果を【表】の通り発表した。五十五種類百二十点を調べ、三点が食品衛生法の暫定基準値（一キロ当たり五〇〇ベクレル）を超えた。

県によると、沿岸海域は出漁しておらず、市場に出回っていない。放射性ヨウ素は全て検出下限値未満だった。

牛肉は下限値未満

県は二十九日、牛肉の放射性物質検査の結果を発表した。六市町村の農家六戸で生産された三十四頭を調べ、全て放射性セシウム、放射性ヨウ素ともに検出下限値未満だった。

県外で食肉処理された百二十九頭の放射性セシウムは検出下限値未満か、食品衛生法の暫定基準値（一キロ当たり五〇〇ベクレル）以下だった。

県内で検査した牛肉の市町村は次の通り。数字は頭数。

白河3、田村12、郡山15、天栄1、須賀川1、矢吹2

堆肥の放射性セシウムの検査結果

※単位は1キロ当たりのベクレル。数値は放射性セシウムの合計。暫定許容値は400ベクレル。

【牛ふん】（個別検査）

福島	300	小野	検出せず
福島	1,000	小野	100
福島	60	小野	検出せず
福島	60	小野	100
福島	1,000	小野	検出せず
福島	検出せず	小野	//
福島	1,500	小野	100
福島	検出せず	小野	90
福島	900	小野	検出せず
福島	2,300	小野	//
福島	200	小野	200
川俣	700	小野	検出せず
川俣	200	小野	//
郡山	200	小野	400
小野	検出せず	小野	100
小野	100	小野	1,500
小野	100	小野	200
小野	検出せず	小野	検出せず
小野	800	小野	700
小野	700	小野	100
小野	100	小野	100
小野	100	小野	300
小野	300	小野	300
小野	300	小野	200
小野	200	小野	100
小野	100	小野	100
小野	100	小野	検出せず
小野	検出せず	小野	//
須賀川	100	須賀川	60
須賀川	60	須賀川	500
須賀川	100	須賀川	検出せず
須賀川	800	須賀川	100
須賀川	検出せず	須賀川	検出せず
須賀川	//	須賀川	//
須賀川	6,900	須賀川	70
須賀川	100	須賀川	100
須賀川	検出せず	須賀川	1,500
須賀川	200	須賀川	200
須賀川	300	須賀川	300
須賀川	2,400	須賀川	60
須賀川	2,000	須賀川	70
須賀川	2,300	須賀川	500
須賀川	2,300	須賀川	700
須賀川	60	須賀川	200
須賀川	1,000	須賀川	70
須賀川	検出せず	須賀川	3,500
須賀川	200	鏡石	1,100
鏡石	1,000	鏡石	100
鏡石	90	鏡石	200
鏡石	500	浅川	1,600
浅川	900	浅川	2,500
浅川	検出せず	浅川	1,200
浅川	600	浅川	3,800
浅川	検出せず	浅川	900
浅川	400	浅川	900
浅川	検出せず	浅川	200
浅川	1,000	浅川	検出せず
浅川	//	浅川	200
矢吹	検出せず	棚倉	2,700
塙	300	塙	検出せず
塙	200	塙	100
塙	検出せず	いわき	//

37点許容値超え

堆肥

県は二十九日、堆肥の放射性セシウムの追加検査結果を【表】の通り発表した。百二十一点を調べ、三十七点が堆肥の暫定許容値（一キロ当たり四〇〇ベクレル）を超えた。県は暫定許容値を超えた堆肥の出荷と使用の自粛を求めている。

暫定許容値以下だった八十四点は出荷、使用が可能。追加検査は農家が所有する未検査の堆肥を対象に行っている。

東日本大震災生活情報

（変更の場合あり）

原子力・放射線

【原子力損害賠償に関する相談・説明】

▼県＝原子力損害賠償制度の概要、原子力損害賠償紛争審査会の指針、賠償に関する手続きなどの相談に応じる。土、日曜、祝日を含む午前8時半～午後9時。毎週水、金曜午後1～5時は弁護士による法律相談も行う。☎024（523）1501

【放射線に関する相談・問い合わせ窓口】

▼政府原子力災害現地対策本部＝フリーダイヤル（0120）988359（午前8時～午後10時）

▼健康相談ホットライン（放射線に関する健康相談）＝日本原子力研究開発機構原子力緊急時支援・研修センターなど。フリーダイヤル（0120）755199（午前9時～午後6時）

▼被ばく医療健康相談ホットライン（放射線に関する一般健康相談）＝放射線医学総合研究所☎043（290）4003（午前9時～午後5時）

▼緊急被ばくスクリーニング実施施設＝平日午前10時～午後5時▽福島＝県北保健福祉事務所▽郡山＝市保健所▽須賀川＝県中保健福祉事務所▽白河＝県南保健福祉事務所▽会津若松＝会津保健福祉事務所▽南会津＝南会津保健福祉事務所▽いわき＝市保健所▽南相馬＝相双保健福祉事務所（相双のみ土、日曜、祝日も可能）

相談

▼生活相談窓口「ふみだす生活サポートセンター」

東日本大震災復興支援財団による「ふみだすふくしま」プロジェクトの一環として、ふくしま連携復興センターが県内や避難先での生活相談、法律相談、一時転居や子ども向けリフレッシュ・プログラムに関する情報提供などを無料で実施する。▽生活相談＝福島市太田町17の8、アーバン横山1のサポートセンターで午前10時～午後6時（水・日曜・祝日を除く）に受け付ける。直接来所の場合は予約が必要。☎024（573）2731、ファクス024（573）2733、メール info@fis.fi-renpuku.com▽弁護士による個別法律相談＝毎月第2、第4火曜日午後に同センターで行う。予約が必要▽原子力損害賠償請求に関するセミナー＝3月9日午後1時半から郡山市のビッグアイで開く。予約が必要。

その他

▼無形民俗文化財の被災調査＝民俗芸能学会福島調査団が県内で進めている。継承者や保存会などの被災情報の提供を呼び掛けている。調査団本部☎024（22）2941

▼震災遺児修学援助基金の修学資金給付＝小・中学校、高校、高専、特別支援学校、専修学校、大学（短大含む）に在学中で震災で死亡、行方不明になった父母らに養育されていた遺児が対象。給付額は1人年間28万2千円で期間は申し込みがあった学年から大学4年終了まで。ゼロ歳から大学生までの申し込みを受け付け、未就学児は待機児童として登録し、小学校入学時から給付する。申し込みは所定の申込書をそろえて郵送する。連絡先は高速道路交流推進財団 フリーダイヤル（0120）768660（平日午前9時半～午後5時半）。ホームページ http://www.highway.or.jp

29日の県内13地点の環境放射線量測定値

（単位はマイクロシーベルト／時間）

測定時刻	福島市	二本松市	郡山市	白河市	会津若松市	津南町	南相馬市	いわき市平	田村市船引町	飯舘村	川俣町山木屋
平常値	0.04	—	0.04～0.06	0.04～0.05	0.04～0.05	0.02～0.04	0.05	0.05～0.06	—	—	—
1:00	0.70	0.61	0.62	0.31	0.12	0.06	0.38	0.18	—	0.64	0.76
4:00	0.69	0.62	0.58	0.31	0.10	0.06	0.38	0.18	—	0.65	0.77
7:00	0.69	0.62	0.57	0.31	0.11	0.07	0.37	0.18	—	0.65	0.77
10:00	0.67	0.58	0.55	0.29	0.11	0.07	0.39	0.16	0.12	0.66	0.76
13:00	0.64	0.57	0.57	0.29	0.11	0.08	0.37	0.16	0.12	0.60	0.74
16:00	0.63	0.55	0.59	0.30	0.11	0.08	0.37	0.16	0.12	0.58	0.73
19:00	0.64	—	0.57	0.28	0.11	0.07	0.37	0.16	0.11	—	—

川俣町役場		伊達市小国ふれあいセンター	
9:11	0.56	10:16	1.12
15:10	0.54	13:57	1.10

※測定場所は県北保健福祉事務所、二本松市役所、郡山合同庁舎、県南合同庁舎、会津若松合同庁舎、南会津合同庁舎、南相馬合同庁舎、いわき合同庁舎、田村市役所、飯舘村役場、川俣町山木屋駐在所。川俣町役場と小国ふれあいセンターは午前と午後に2回計測。平常値の「—」は定点観測していないため出ない。

放射線量測定結果（複数回計測した地点は最も高い値）

◇県調査▽県北＝福島市役所（1・00）農業総合センター果樹研究所（0・48）福島西IC（0・30）ふくしま自治研修センター（0・26）紅葉山公園（0・85）二本松市東和支所（0・48）同田沢集会場（0・38）伊達市下小国中央集会場（0・79）同霊山バーキング（1・05）同月舘相馬公民館（1・52）本宮市役所（0・53）同白沢総合支所（0・45）同旧白沢総合支所（0・58）福島北署桑折分庁舎（0・67）国見町役場（0・30）大玉村役場（0・36）▽県中＝県農業総合センター（0・76）ビッグパレットふくしま（0・43）田母神小（0・16）郡山市逢瀬行政センター（0・39）須賀川市役所長沼支所（0・68）同岩瀬支所（0・64）三春町役場（0・22）小野町役場（0・10）鏡石町役場（0・18）天栄村役場（0・51）石川町役場（0・09）玉川村役場（0・13）福島空港（0・19）浅川町役場（0・13）平田村役場（0・14）古殿町役場（0・14）▽県南＝白河市表郷庁舎（0・18）同大信庁舎（0・47）同東庁舎（0・20）矢吹町役場（0・23）西郷村役場（0・45）泉崎村役場（0・40）中島村役場（0・15）棚倉町役場（0・03）磐梯町役場（0・16）矢祭町役場（0・18）塙町役場（0・10）鮫川村役場（0・12）▽会津＝喜多方市役所（0・12）西会津・野沢小（0・03）磐梯町役場（0・11）会津坂下町役場（0・11）湯川村公民館（0・10）柳津町役場（0・10）三島町役場（0・08）金山町役場（0・07）昭和村役場（0・08）会津美里町役場高田支所（0・10）▽南会津＝南会津町役場南郷総合支所（0・12）同伊南総合支所（0・11）下郷町役場（0・08）只見町役場（0・08）檜枝岐村役場（0・09）▽相双＝相馬市役所（0・16）同玉野出張所（0・66）相馬市山上公民館（0・25）相馬港2号埠頭（ふとう）（0・11）南相馬市原町役所（0・12）同鹿島区役所（0・28）同鹿島区橲（1・50）同横川ダム（1・43）新地町役場（0・16）浪江町津島活性化センター（1・77）飯舘村長泥コミュニティセンター（4・62）▽いわき＝いわき市三和支所（0・15）同小川支所（0・13）同勿来支所（0・09）同田人支所（0・22）同小名浜支所（0・11）小名浜藤原埠頭（0・10）いわき市四倉支所（0・20）JR久ノ浜駅（0・25）いわき市末続集会所（0・32）同中央台南小（0・15）同川前支所（0・11）▽福島第一原発周辺地域＝広野町・二ツ沼総合公園（0・49）楢葉町・旧楢葉消防分署（0・34）同・繁岡地区集会所（1・25）同・中平集会所そば（1・19）富岡町・滝の沢（1・89）同・JAふたば南部営農センター（1・91）同・旧富岡町役場（4・04）同・リフレ富岡駐車場（5・04）大熊町・原子力センター（5・61）双葉町・山田多目的集会場付近（24・20）同・双葉体育館（6・44）同・郡山公民館（1・50）浪江町・中央公園（1・10）同・幾世橋小（0・47）◇文部科学省調査＝あづま総合運動公園（0・21）伊達市役所保原本庁舎（0・49）石神生涯学習センター（0・61）須賀川市役所（0・15）白河市総合運動公園（0・29）会津若松市役所（0・11）びわのかげ運動公園（0・06）スポーツアリーナそうま（0・32）郡山市役所（0・61）広野町役場（0・18）川内村役場（0・14）葛尾村柏原地区（3・50）田村市常葉行政局（0・13）いわきの里鬼ケ城オートキャンプ場（0・25）いわき市海竜の里センター（0・27）養護老人ホーム「東風荘」（4・71）石熊公民館（11・91）浪江ひまわり荘（3・49）

きょうの第一原発付近の天気と風向き（数字は風速m/s）

0時	3時	6時	9時	12時	15時	18時	21時
西3	西2	北西2	北東3	東2	北東2	西2	北西2